

キリストへの時間

「キリストへの時間」協力委員会報

— 私たちの知らないところで —

キリストへの時間協力委員会 委員長 相馬伸郎 (日本キリスト改革派教会 名古屋岩の上教会牧師)

相馬伸郎

福音とは、生きておられるキリストご自身のことです。神はこの福音を、天使にではなく、欠け多き生身の罪人に証させることによって、人を福音にあずからせて下さいます。したがって本来、福音伝道の方法は、マスメディアによる伝達の対極に位置する対面によるものだと思います。

少し前のことになりますが、ひとりのキリスト者から放送へのお便りをいただきました。年末の日曜日の朝、「弱くされて強くなる」という拙いお話を聴いてくださったひとりのほぼ寝たきりの兄弟が、最後の力を振り絞るようにして御自身の教会の礼拝式に出席なさったというのです。「これでもう悔いはない」と語られ、ほどなくして天へと凱旋されたとのことでした。確かに、毎回、そのような応答や反響を直接、いただくわけではありません。むしろ、リスナーの応答は例外的です。しかし、実は私どもが知らないだけで、神は、あちらこちらで、時に小さくひそやかでしようが、確かな応答を引き起こしてくださっていると信じています。

調査会社によれば、この放送は、十数万の聴取者が想定できると言われています。言わば大衆伝道のように一度に何千、何万の人々に語る機会が得られると言えるかもしれません。

ただし私自身は、大勢の聴取者を心に描いて、マイクに向かったことは一度もありません。むしろ、福音を自分のためだと知らないまま、労苦や悲しみを重ねておられる「おひとり」。主日礼拝式を慕いながらも様々な事情でかなわない「おひとり」を思っています。聖霊なる神が、私どものあずかり知らないところで、ご自身がご存じでいらっしゃる一人の魂に届けて下さ

ることを祈り、信じて語らせていただいています。一人の魂の中には、時代のあらゆる闇が集約的に現れていると考えてのことです。

同時に、福音はその一人を救うと共に、生ける神を知らないままに真理を欠いて、不正や不義に対して立ち上がり、長いものに巻かれることを是とする日本の根本的な闇への光となるとも信じています。確かに、ラジオ放送は、皆様の教会の伝道に直接にはお役に立てないかもしれませんが。もし経済効率をお考えになられるなら、この時代、ご支援を再考されかねないかもしれません。しかし、ラジオ放送は、御言葉の種を広く蒔く力があります。さらに、この地域に暮らす人々の心の畑を耕してもいるのだと信じています。しかも、上記の例のように、神の選びの不思議さに奉仕する特別の力もあります。私どもは、どなたにどのように聴かれているのかを知りません。しかし、御言葉は生きて働かれます。しかも、聴くつもりのない人にさえ合法的に福音を届けられ、社会を耕せもするのです。

それもこれも、協力諸団体をはじめ皆様のお祈りとご献金、ボランティアの奉仕者のおかげです。心から感謝いたします。なお放送継続のために削れる経費はすべてそぎ落としていきます。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。

「あなたのパンを水に浮かべて流すがよい。

月日がたってから、それを見いだすだろう。」

(コヘレトの言葉 11 章 1 節)

「主が備えてくださった」

日本キリスト改革派犬山教会信徒 三田村 苗美

アブラハムはその場所をヤーウェ・イルエ（主は備えてくださる）と名付けた。そこで人々は今日でも「主の山に備えあり（イエラエ）といっている」。

（創世記 22 章 14 節）

今から 40 年ほど前です。私は、視覚障害者の点字図書館の門をくぐりました。そして、音訳ボランティアの講習を受け今に至りました。

子供のころから本が好きでした。

子育てを終えたころ、何かしたいと、点字図書館を訪ねたのです。

自分がしたい。本を読んであげたいと。そんな私に、館長は私の心を見抜いたかのように、この奉仕は自分のためにするものではありません。目の不自由な方の目の代わりをするのです。片手間でするものではありません、何もかもやっていて、ちょっとだけ本を読もうなどとは考えないでくださいと。

あなたは、この奉仕をするために何を捨てましたかと問われました。私はただ、朗読奉仕をしたいというだけで誰のためにするのも考えずに申し出たのでした。あまりの自分の無知と思いがりに言葉もなく、しばらくは、私は間違っていたかもしれないと、じっと、考えていました。

テキストをもらって帰ったのですが、開くこともできずに、何日かが過ぎていきました。よくよく考えてやはり私はこの朗読奉仕をさせていただきたい。録音図書づくりに参加させていただきたいと心に決めました。再び点字図書館を訪ねオープンリールの重たい機械をお借りして、電車を乗り継いで帰ってきたのでした。

一冊目の本をいただき心躍るような思いで読み始めました。2時間もあれば読めるような優しい本でした。読み終わって校正に出したとき沢山の校正箇所が記されて返ってきました。自分ではもう少し読めると思っていましたのに。

単純な読み間違い、思い込み、アクセント、自己中心な感情移入などなど、たくさんありました。指摘されたことを頭に入れて私は、この次こそきちんと読もう、

聞いていてわかるように、この次こそと思いながら、いつの間にか時がたっていました。

大勢の謙遜な仲間に出会い良き先輩に恵まれ、教えられ助けられて続いてきました。

次々新しい仲間が与えられ、チームワークですることの録音図書づくり。励ましあいながら進めていけることも感謝です。

本当に良い録音図書を作るために、時には厳しいこともあります。

講習を受けて活動を始めても思うようにいなくて挫折する方も出てきます、そんなとき、なぜ？続けられれば必ず読めるようになるのにと、胸が痛みます。

この音訳奉仕を通して、聖書のみ言葉が生き生きと迫ってまいります。そして根気のいるこの作業を通して、気づかされたことがたくさんあります。自分の傲慢さはもちろんのこと、目の不自由な方、弱い方への配慮も教えられました。

思いを尽くし、心を尽くし、精神を尽くして、神様を愛する。また、隣人を愛する、ということ。それにはどうすればよいのかをいつも問われています。愛の足りない私は校正に取り掛かるとき、愛をもってできますようにと祈ります。疲れを感じるとき、ふと、手を抜きたくなりますが、自分にしてもらいたいと思うことを人にもしなさいの言葉が聞こえてきます。

こんなに小さなものを、神様が用いてくださっていることに気づくと感謝に堪えません。この奉仕を続けている中でいろいろなことが起きてきました。

特に、主人が突然召されて、呆然とした後、何かをしていなければ、どうしようもない衝動にかられたとき、この奉仕があって本当に救われました。夢中になって本を読みました。

今、世の中はコロナの感染予防で外出もままならず、家の中にいることが多くなりました。まして、高齢になり、もう新しいことはできません。このような時に音訳という奉仕があることが本当に幸いです。あとのくらいできるのかわかりませんが、でも、神様が与えてくださったこの録音図書づくり、体力的な衰えを

感じながら、最後まで続けられるようにと願っています。

音訳を始めるときに、これは自分のためにすることではありませんと言われました。本を待っている方のために、をいつも自分に言い聞かせながら続けて来ましたが、憐れみ深い神様が、すべてが益となるように合い働いてくださった。

そうだったのか、神様は、私が一人になってうちひ

しがれても、本を待っている方がおられる。まだ続きがあるのだよと示してくださり、一冊読み上げた時の喜びを与えてくださり、気を取り直して立ち上がることができるように、長い年月を通して備えてくださいました。

主の山に備えあり、愛なる神様は、この貧しいものを守り導いてくださっていることを思い感謝しております。

2020年度「キリストへの時間」会計報告

2020年4月1日～2021年3月31日

キリストへの時間. 収支計算書(2020年度)

収入の部	決算	支出の部	決算
日キ教団. 教会献金	300,650	電波料	3,590,400
日キ教団. 個人献金	907,100	会報印刷	136,400
改革派. 教会献金	718,167	会場費	3,000
改革派. 個人献金	456,000	庶務費	4,527
金城学院関係	1,307,000	通信費	57,664
名古屋学院関係	390,000	委員会費	5,400
岐阜済美学院関係	310,000	基金へ	300,000
その他. 利息等		郵送通知料金	11,770
		郵便振替手数料	26,732
小計	4,388,917	小計	4,135,893
前期繰越	549,171	次期繰越	802,195
合計	4,938,088	合計	4,938,088

「献金者」

■学院関係(複数回献金学院を含みます)

金城学院	名古屋学院	岐阜済美学院
1,007,000円	70,000円	300,000円
金城学院みどり野会	名古屋学院大学	中部学院大学. 宗教委員会
300,000円	320,000円	10,000円
金城学院高等学校		
7,000円		

■日本基督教団(複数回献金教会を含みます)

上野教会	春日井教会	豊橋教会	半田教会	日進教会
愛知教会. コヒコナ	華陽教会	豊山教会	愛知西地区教会婦人会連合	豊橋教会ひつじの会
熱田教会	御器所教会	名古屋教会	刈谷教会	名古屋桜山教会
大台めぐみ教会	中京教会	名古屋中央教会	金城教会	名古屋北教会
岡崎教会	天白教会	鳴海教会	瀬戸永泉教会	金城教会社会福祉委員会
尾陽教会	豊田教会	西尾教会	南山教会	

■日本キリスト改革派教会（複数回献金教会を含みます）

中部中会	金沢教会	中部中会連合婦人会	名古屋岩の上教会
犬山教会	岐阜加納教会	津島教会	名古屋教会
犬山教会、姉妹会	岐阜加納教会婦人会	豊明教会	名古屋教会姉妹会
恵那キリスト教会	桑名教会	那加教会	瑞浪伝道所
春日井教会	関キリスト教会	那加教会、婦人会	八事教会
春日井教会サフラン会	多治見教会	中津川教会	四日市教会

■個人献金者（複数回献金者を含みます）

足立克己	神戸一子	柴川マリ子	服部治昭	横山良樹・ゆずり
安達昭子	菊池すみ子	新海美智子	藤沢礼子	吉岡満智子
石川志計	北原雅香子	鈴木聡子	藤條聡美	吉田香代子
石原頼子	林 滋	関 節子	藤條淳子	下村徹嗣
石丸万理子	木村綾子	関 光徳	藤條聡彦	宮内英夫
伊藤 敦	木村智恵子	高田俊夫	堀田時男	高田俊夫
伊藤勝利・トシ江	木村艶子	田口博之	堀江桂子	須田静代
伊藤八千穂	久野みさき	田口恵実	本間愛子	村瀬文男
伊藤まり子	粟田昌子	田口靖章・愛子	前田榮子	中野悦美
井戸美代子	黒木伊津子	竹内織江	牧野愛子	津田康裕
榎本久美江	榎原 茂	竹内治枝	牧之瀬留津	藤本岩夫
榎本弘子	榎原廣子	竹内喜保	真木芳子	竹沢芙美子
大島 隆	児島千香子	種房正勝・惇子	町田玲子	青山昭一郎
大谷京子	小寺英明・正子	塚田 昇	松田喜代	石井正治郎・牧子
太田弘子	小林成隆	塚本千寿	松本勝正	伊藤忠男
大塚美七子	小森純江	柘植富子	ミナミガワ タクヤ	井上義明
岡本正治	近藤健吾・直美	天沼康司	宮地潤子	櫻井弥生
岡本洋子	榎原いづみ	戸田安士・喜代子	村上聡恵	杉山清美
奥田英子	榎原慎治	長津 榮	村瀬明子	西堀則男
落合建仁	榎原善夫・有子	成瀬伸子	毛利義也	長谷川峯子
神村雅子	坂下 愛	新美洋子	安野美根子	三田村苗美
川口 正・美智子	篠田 顕	西川道子	山田春日	羽野浩雪・環
河村輝昭	篠田恵見	野田和子	山田詩郎・麻衣子	吉田晃啓
神田輝夫	柴川久仁子	長谷川千代子	山田紀子	匿名

「radiko <ラジコ>のページが更新されました」

「キリストへの時間」協力委員 山田詩郎

「わたしは、だれに対しても自由な者ですが、すべての人の奴隷になりました。できるだけ多くの人を得るためです。ユダヤ人に対しては、ユダヤ人のようになりました。ユダヤ人を得るためです。・・・すべての人に対してすべてのものになりました。何とかして何人かでも救うためです。福音のためなら、わたしはど

んなことでもします。それは、わたしが福音に共にあずかる者となるためです。」

(コリントの信徒への手紙一 9:19～23)

2015年に初めて「キリストへの時間」で説教を担当し、2017年から協力委員として関わらせていただいています。当放送について初めて知った当時、私が

抱いた思いは（正直なことを申しますと）「ラジオ伝道は時代遅れだ。もっと別の方法で伝道した方がいいのではないか」というものでした。私は現在35歳ですが、小学校ではパソコンの授業があり、中学生時分には友達との連絡はメールで行い、高校生の時には何でもググって（インターネットで検索して）情報を得るといような生活をしてきた世代です。生まれたときからインターネットが身近にあったわけではないのですが、インターネットが普及すると共に育ちました。ですので、ラジオよりもインターネットの方がより多くの方々にアクセスしてもらえとの思いを単純に持ったのでした。

けれども、委員として関わり続ける中で、放送伝道「キリストへの時間」は大切な働きであると受け止め、できる限り継続したいとの思いを抱くようになりました。「キリストへの時間」の良さ、ユニークさはいくつも挙げられます。中部（東海）地方の教会と学校が協力し、この地域に責任をもって伝道をしようとするローカルなものを維持していること。アクセスしようとは思っていなかった人（家庭や車中で偶然ラジオを流していた人）にも福音を届けるチャンスがあること。キリスト教が日本においては少数派であり、インターネット上にはあらゆる信仰や宗教の情報が溢れる中で、CBCラジオ（最長寿番組）として信頼を得ることができること、多くの人に安心して聴いていた公共放送に堪える質を維持していること、主の復活された日曜朝を聖別して福音を語り・聴くということ、そして、主がこの放送を用いてくださっており、レスポンスが週ごとに届き、聖書を希望する方、教会を紹介してほしいと申し出られる方が起こされていること等々。当放送をお支えくださっている方々は百も承知のことばかりかもしれませんが、私はこれらのことに気づくのに少し時間がかかりました。今は、当放

送ならでの伝道の喜びに与っています。

このユニークな伝道を維持しつつ、時代的要請にも応えながら、更に多くの方に福音を届ける要となるのがインターネットラジオ radiko <ラジコ> の存在です。日曜の朝に聴くことができない人もいるでしょう。ラジオは持っていないけれど、スマホやPC・タブレットでアクセスできるなら聞いてみようと思う人がいるでしょう。東海地域外で当放送に関心を持つ人もいます。 「何とかして何人かでも救うため」、これらの方々に対応することも大切なことと思います。ラジオかインターネットかではなくて、どちらもできる限り充実させていく。そして上記のようなラジオで培ってきた「キリストへの時間」の良さ、ユニークさがあるからこそ、インターネット上にあふれる情報の中で、当放送が埋もれてしまわないということもあるのではないかと思います。

この度、協力委員会ではラジコを充実させるため、ラジコ内の当番組ページを更新しました。それまでは、ページを開いても、番組名と放送時間が表示されるだけで、番組紹介文は空欄でした。味気がなかったのです。そこで、協力委員の柳川真太郎先生（名古屋学院大）が当番組のバナーを作ってくださいました。「十字架の血にきよめぬれば〜♪」で始まる当放送にぴたりです。これが番組紹介文と共に表示されます。ページにアクセスした方々が興味と親しみを持っていただけるように更新できたと自負しています。ラジコでは24時間365日、その週の放送を聴くことができます。一度このページにアクセスしてみただけならと思います。ラジオに軸足を起きつつ、ラジコも「福音のため」「何人かでも救うため」「共に福音に与るため」に。このページ更新もまた、主が豊かに祝福し、用いてくださいますように。



< radiko 掲載のバナー >

レスポンス紹介

リスナーより当放送へ最近寄せられたレスポンスの中からいくつかを紹介します。「新約聖書を希望します。放送を毎週聞いています。私は仏教徒ですが放送を聞いてキリスト教に興味を持ちました。聖書を読みたいと思います。」(岐阜県在住の方より)

「毎週楽しく聞いております。お話を全部理解することはできませんが、一部でも参考になればと聞いております。」(三重県在住の方より)

「いつも素晴らしい放送をありがとうございます。放送を聞くたびに思うことがあります。それは、小さなことで悩んでいる自分がいるときに放送を聴くと楽な気持ちになれるということです。」(愛知県在住の方より)

「近くの教会を教えてください。」(愛知県在住の方より)

「過日は良き新約聖書をお送りくださりありがとうございました。日々の生活で折に触れ拝読させていただいております。誠にありがとうございました。」

(岐阜県在住の方より)

以上の他にも、感想や意見、スタッフへの励ましなどもCBCの放送エリアを中心に全国からいただいています。

「キリストへの時間」協力委員 山田詩郎
(レスポンス担当)



「キリストへの時間」放送予定 2021年7月～12月

7月

4日 琴ひかる(名古屋高等学校聖書科主任)
11日 大藪博康(名古屋高等学校宗教部長)
18日 高見伊三男(名古屋学院大学宗教部長/スポーツ健康学部教授)
25日 増田喜治(名古屋学院大学リハビリテーション学部教授)

8月

1日 小野静雄(日本キリスト改革派春日井教会/瑞浪教会牧師)
8日 小野静雄(日本キリスト改革派春日井教会/瑞浪教会牧師)
15日 望月明(日本キリスト改革派教会引退牧師)
22日 望月明(日本キリスト改革派教会引退牧師)
29日 長谷川潤(日本キリスト改革派四日市教会牧師)

9月

5日 山田詩郎(日本基督教団名古屋北教会牧師)
12日 山田詩郎(日本基督教団名古屋北教会牧師)
19日 長田圭子(日本基督教団広路教会牧師)
26日 長田圭子(日本基督教団広路教会牧師)

10月

3日 橋谷英徳(日本キリスト改革派関キリスト教会牧師)
10日 橋谷英徳(日本キリスト改革派関キリスト教会牧師)
17日 久保田証一(日本キリスト改革派尾張旭教会牧師)
24日 久保田証一(日本キリスト改革派尾張旭教会牧師)
31日 相馬伸郎(日本キリスト改革派名古屋岩の上教会牧師)

11月

7日 高木総平(岐阜済美学院宗教総主事)
14日 高木総平(岐阜済美学院宗教総主事)
21日 西島麻里子(済美高等学校宗教主事)
28日 西島麻里子(済美高等学校宗教主事)

12月

5日 田口博之(日本基督教団名古屋教会牧師)
12日 田口博之(日本基督教団名古屋教会牧師)
19日 柳本秀良(日本基督教団岡崎教会牧師)
26日 柳本秀良(日本基督教団岡崎教会牧師)

キリスト教や聖書についてご質問のあるかた、この放送についてのご意見ご感想のあるかたは、以下にお便りください。また、ご希望の方には新約聖書を無料でお送りいたします。

〒461-8691 名古屋東郵便局私書箱170「キリストへの時間」まで

CBC ラジオ「キリストへの時間」(1053kHz) 毎週日曜日 朝6時30分～6時45分放送
郵便振替 00880-1-70404・キリストへの時間